

うなばら



発行：五十嵐小学校
新潟市西区寺尾西4-23-1（〒950-2064）
Tel.025-269-3117(代) Fax.025-269-3118
E-mail : e710ikarashi@city-niigata.ed.jp
<http://www.ikarashi-e.city-niigata.ed.jp/>

麗しき原風景を子どもたちへ

校長 諸橋 智

今年でデビュー45周年を迎えたサザンオールスターズが、10年ぶりに生まれ故郷茅ヶ崎でライブを行いました。3つの新曲を連続リリースした中の一つ「歌えニッポンの空」に次のフレーズがあります。「騒ぐ潮風に乗って『浜降り』の音が あゝ響くところ ここで生まれて育って 夢見ることを学んだ。ここが故郷…」そして、エンディングでは「麗し My Hometown」と歌い上げます。

リーダーの桑田佳祐さんは、あるインタビューの中で、「茅ヶ崎で生まれ育っていなかったら、今の自分たちはなかった。今でも心に浮かぶ茅ヶ崎の『原風景』をこの楽曲に織り込んだ。」と郷愁と感謝の思いを語っています。

さて、45年後に子どもたちの「原風景」となる五十嵐は、今子どもたちの目にどのように映っているのでしょうか…。

五十嵐で豊かな体験を積み重ねることが、子どもたちを支え確かな未来を創る原動力となり、五十嵐をそして世界をよりよく持続・発展させるに違いありません。総合的な学習の時間で探究的な学習に取り組むことは、それを具体化することであり、子どもたちに未来を託すことであると私たちは考えています。

そして、地域での豊かな体験の中軸となる活動が、今年で第2回を迎えた「全校なかよし遠足」～イカ・クエ～です。CSの共催により、先日盛大に開催されました。今年は、「おやじの会」の皆様からも応援をいただきました。心強い限りです。

子どもは日々の生活の中で、友達と苦楽を共にします。頑張ったり喜んだりして意欲を高め、時には失敗や悔しさから立ち直る経験もします。友達の中で様々な経験を積み、自ら成長していくものだと思うのです。異学年で苦楽を共にできる凝縮された時間を過ごせるのも、この縦割り遠足の魅力です。良い思い出を胸に刻むことができたことでしょう。

遅かれ早かれ10年もすれば子どもたちは親元から巣立ちます。子どもを育てるということは、私たち大人の言ったとおりにさせることではなく、自分で判断させ行動させることです。子どもを信じ、大人も互いに信じ合い力を合わせることで、それが子どもの毎日の生活を豊かにし、五十嵐の原風景を彩りあるものにします。45年後にはモノクロになるかもしれませんが、それはきっと、子どもたちにとって麗しき原風景となることでしょう。

後期は、休日フリー参観日や研究会を開催します。五十嵐の教育に一層弾みを付け、子どもたちの原風景の新たな1ページとなることを願っています。